

お知らせ

立命館アジア太平洋大学
2019年2月15日 配信 APUリリース 2018-65

Shape your world
APU
Ritsumeikan
Asia Pacific University

APUクラウドファンディング終了のお知らせ。 両プロジェクトとも、第二目標金額達成！プロジェクト成立！ ご支援ありがとうございました。

昨年12月15日よりクラウドファンディングを開始した、出口学長の直轄プロジェクト「APU起業部」と、日本語教員らが実施する「『共生』できるまちづくり！国際学生と地域の交流プログラム」は、昨日2月14日（木）23時をもって終了いたしました。300名近い方々にご支援頂き、両プログラムとも第二目標金額まで達成することが出来ました。多大なご支援を、本当にありがとうございました。

★クラウドファンディング結果のご報告★

APU起業部

出口学長直轄の起業を目指す学生を支援する課外プログラム「APU起業部」へのご支援

ご支援者数 208人

第一目標金額：2,000,000円

第二目標金額：3,500,000円

寄附総額：3,744,000円

「共生」できるまちづくり！国際学生と地域の交流プログラム

APUの日本語教員らが実施する留学生と地域を繋ぐ交流プログラムへのご支援

ご支援者数 84人

第一目標金額：1,000,000円

第二目標金額：1,700,000円

寄附総額：2,055,000円

出口治明学長より御礼のメッセージ

皆さん、APUの初めてのクラウドファンディングにご寄附を頂戴し、本当にありがとうございました。大分県・別府市はもとより全国の皆さまからのご支援とあたたかい応援メッセージをいただき、身の引き締まる思いと同時に感謝の気持ちでいっぱいです。

今回成立した2つのクラウドファンディングの取り組みが、

少しでも大分・別府、日本を元気にするように、有意義に使わせていただきます。

これからも、一人でも多くの皆さんにAPUを知っていただき、ファンになっていただけるように、APUの尖った学生や、ダイバーシティという個性を生かして、他の大学とは異なった面白い取り組みにどんどん挑戦したいと思えます。

引き続き、皆さんの温かいご支援をどうかよろしくお願いいたします。

ご支援者からのメッセージ

「共生」できるまちづくり！国際学生と地域の交流プログラムご支援者コメント： NPO大分県芸術文化振興会議 理事長 戸口勝司様

今回の「多文化共生の街づくり」は、APUの留学生と地域住民が一緒になって取り組むことで、言葉が通じなくても共通の場をもつことがとても大事だと思っています。

温泉保養の地、別府には外国人観光客だけでなく、亀川地区に「太陽の家」があることから障がい者も多く、いろいろな人の“入口”がある街と言えます。ですので、中核になってこの取り組みを広げて行く使命があると思います。そこで生まれた交流が世界につながっていくことを期待しています。

APU起業部ご支援者：カース・キャピタル株式会社 代表取締役パートナー 川村治夫様

APU起業部クラウドファンディング成立、誠におめでとうございます。

出口さんには30年近くいろいろな局面で貴重なアドバイスを頂戴してきたこと、

および、本件の設立の趣旨に賛同し、今回ご支援させていただきました。

当初の設立の趣旨を尊重して、頑張ってください。起業部の成功を祈念しております。

今後の各プロジェクトの活動について

・「APU起業部」は2019年6月22日（土）に、APU東京オフィスにて、活動のご報告会の実施を予定しております。報告会の詳細については、別途ご案内させていただきます。

・『「共生」できるまちづくり！国際学生と地域の交流プログラム』につきましては、3月にも国際学生と地域住民の方々が「やさしい日本語」を用いて交流を行う「ひるまち にほんご」の実施が予定されている他、地域との共生を目指した様々な交流イベントを行う予定です。